

日本とは何ですか

それは行方知れずになったもの
滞ったもの

全ての権利は与えられておらず
無きにしもあらず

見事なハタラクをせず
戻ってきたもの
故に後悔するであろう
つくづく後悔するであろう

幼子の手を引きながら歩いてきた道は
川のせせらぎに似て
五十鈴川の板ばさみにあいながら
とうてい戻れぬ道

とうてい帰り着かぬ道

一旦、破棄すべし

一旦、白紙に戻すべし

難解なことはわかっておる

それでも一旦、白紙にすべし

神のミタマになりゆくものは

明るいうちに戻るべし

戻ることを躊躇してはならず

かいがいしくハタラク太陽は何をか云わん

日ノ本（元）にはハタラカず

故に戻りなさい

一旦、戻りなさい

出直すことは恥ではない

出直しの切符を与えられるだけいい

恥と思うなかれ

恥は始まりでもある

何事にも意味がある

意味なきことはハタラカず

故に尊びなさい

恥を尊びなさい

そっくりそのまま打ち勝つがいい

そっくりそのままひっくり返すがいい

喜びと悲しみは同時にやってくる

転びながらもそれはやってくる

少しずつと云わず、思いっきりやるべし

何から何まで用意されたものは

楽しみを覚えられず

何から何まで与えられたものは

ただ空しいであろう
そのことをよく考えなさい

今の日本には感(勘)がハタラカず
失いかけたものにしがみついてもよし
取り戻せないものにしがみついてもよし
端々の中に見えるものは何であれ
行方知れずになつたそなたたちのカケラである
カケラは何を想い
何を楽しみに生きているであろうか

ああ、何という無情(無常、無上?)であろうか
ああ、何という慈しみであろうか

神々の中に持たせたものは
一旦、戻すべし
戻せぬものはない
戻すとは返すことである

預かったものを返すことである
このワケをしかと心にとめよ

ありきたりのことをしてはならず
突発的なことをしてはならず

そつくりそのまま生きるもよし
これみよがしに生きるもよし
うなだれながら生きるもよし

それらは全て記録されている
それらは全て記されている

故に尊びなさい

生きることの意味を尊びなさい

ああ

ああ

何という健気さ

何という慈しみであろうか

日本には二本の川があることを忘れてはならず

二本の川が折り重なりあいながら流れてきた意味

爆発的に生まれてきた意味

シルシをつけられた意味

そつくりそのまま持ち帰るべし

リンゴの花が咲くように

それは五月にやつてくる

白き花はマカルガエシノタマである

生死の境を生き抜くタマ（魂？）である

故に尊びなさい

尊びは懐かしきあの遠き日々につながる

神々の降ろされたあの地につながる

故に尊びなさい

しかと受け止めよ

しかと受けたまわれよ

タマ（玉、魂？）を預かれよ

しかと記憶にとどめよ

決して灯は消してはならず

くれぐれも生き（息）通すこと

神の息吹を通すこと

それ以外に道がないであろう

故にしかと生き（息）通せよ

2007年8月22日